2007年3月期 決算説明会



2007年5月10日

目次

2007年3月期実績	P3~P12
業績概要	P3
売上高・営業利益推移	P4
連結の範囲	P5∼P6
連結損益計算書	P 7
売上高・営業利益分析	P8
セグメント情報	P9∼P12
2008年3月期見通し	P13~P28
業績見通し	P13~P14
売上高・営業利益の推移と見通し	P15
売上高•営業利益分析	P16
セグメント情報	P17~P24
設備投資額推移	P25
主な設備投資計画	P26
減価償却費推移	P27
研究開発費推移	P28
連結貸借対照表	P29
総資産•有利子負債推移	P30
ROA推移	P31
(参考)2008年3月期業績予想	P32
予測に関する注意事項	P33

業績概要

	2006/3	2007/3	増減	増減率
売上高	3,355	3,814	+459	+13.7%
営業利益	336	364	+28	+8.4%
経常利益	321	347	+26	+8.1%
当期純利益	142	174	+32	+22.6%
為替レート	112円	117円		

売上高、営業利益、経常利益、純利益すべて過去最高を更新 営業利益は 9期連続増益



連結の範囲

	2006/3	2007/3	増減
連結子会社数	51社	53社	+2社
持分法適用会社数	17社	16社	△1社
計	68社	69社	+1社

連結の範囲(連結子会社増加内訳)

Topas Advanced Polymers GmbH(独)
 環状オレフィン・コポリマー(COC)「TOPAS」(商標:トパス)
 の製造及び販売

Topas Advanced Polymers, Inc. (米)
 環状オレフィン・コポリマー(COC)「TOPAS」(商標:トパス)
 の販売

連結損益計算書

単位:億円

				—————————————————————————————————————
	2006/3	2007/3	増減	備 考
売上高	3,355	3,814	+459	為替 +57、価格是正 +87、数量増 +315
売上総利益	867	919	+51	
販売費及び 一般管理費	532	555	+23	販売数量増に伴う販売直接費増 +13 人件費増 +10
営業利益	336	364	+28	為替 +15
営業外損益	△ 14	△ 17		
経常利益	321	347	+26	
特別損益	△ 27	△ 16	+12	
税金等調整前 当期純利益	294	332	+38	
法人税等、 少数株主利益	152	157	+6	
当期純利益	142	174	+32	
為替	112円	117円		

売上高・営業利益分析

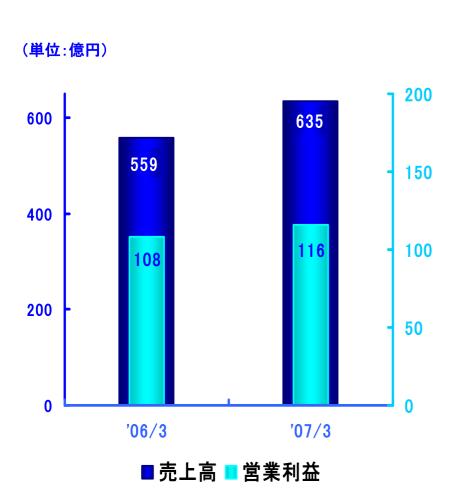
単位:億円

	2006/3	2007/3	増減	分	析
	2000/3	2007/3	^垣		単価差
セルロース	559	635	+76	+21	+55
有機合成	844	938	+94	+30	+64
合成樹脂	1,426	1,619	+193	+146	+47
火工品	441	555	+114	+136	△22
その他	85	67	△18	△18	_
合 計	3,355	3,814	+459	+315	+144

【営業利益】 単位:億円

	2006/3	2007/3	2007/3 増減		分 析		
	2000/3	2007/3	上百 <i>小</i> 队	数量影響	価格影響	その他	
セルロース	108	116	+8	+22	△3	△11	
有機合成	95	113	+18	+25	△6	△1	
合成樹脂	132	148	+16	+64	△28	△20	
火工品	66	60	$\triangle 6$	+34	△13	△27	
その他	13	9	△4	△4	_	_	
全 社	△78	△83	△5	_	_	△5	
合 計	336	364	+28	+142	△49	△64	

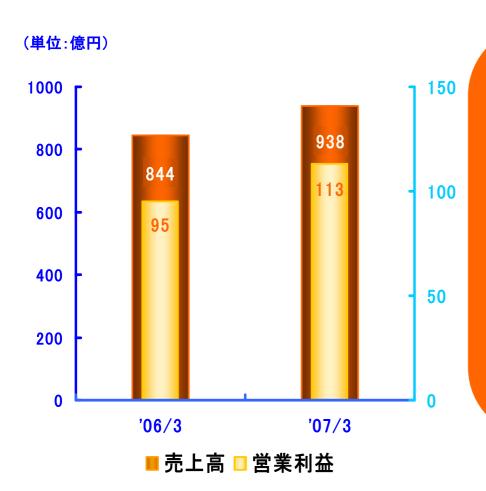
セルロース事業セグメント



☆売上高

- ・酢酸セルロース +54億円 LCD向け増加
- たばこフィルター用トウ +21億円 輸出増加
- ☆営業利益
- ・LCD向け酢酸セルロース(TAC) 数量増 により増益

有機合成事業セグメント



☆売上高

- 酢酸の需給好調による数量増 +38億円
- ・酢酸誘導品等汎用品と有機機能品は 販売価格是正と数量増、 半導体レジスト材料の移管により +46億円 (その他セグメントより)
- •CPI キラル堅調

十10億円

- ☆営業利益
- ・数量増により収益改善

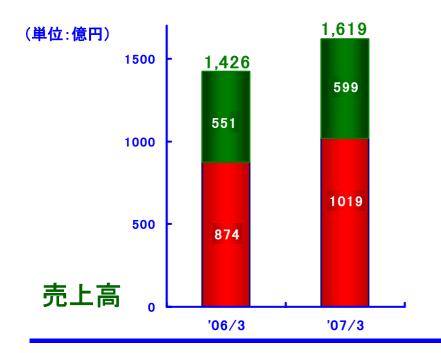
合成樹脂事業セグメント

☆売上高

ポリプラスチックス +145億円POM、PBT、LCP、PPS 全ての樹脂で数量増POMは、中国PTMの本格稼動で大幅増収

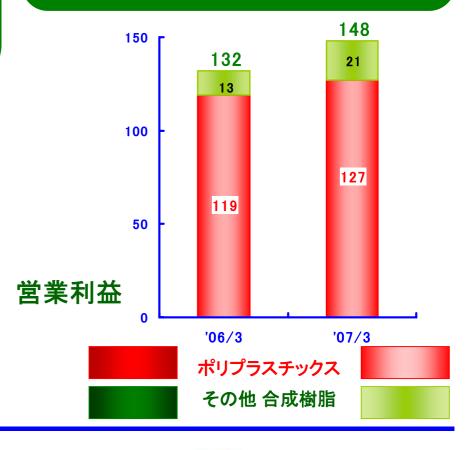
•TAP新規連結 +17億円

・コンパウンド事業 +38億円

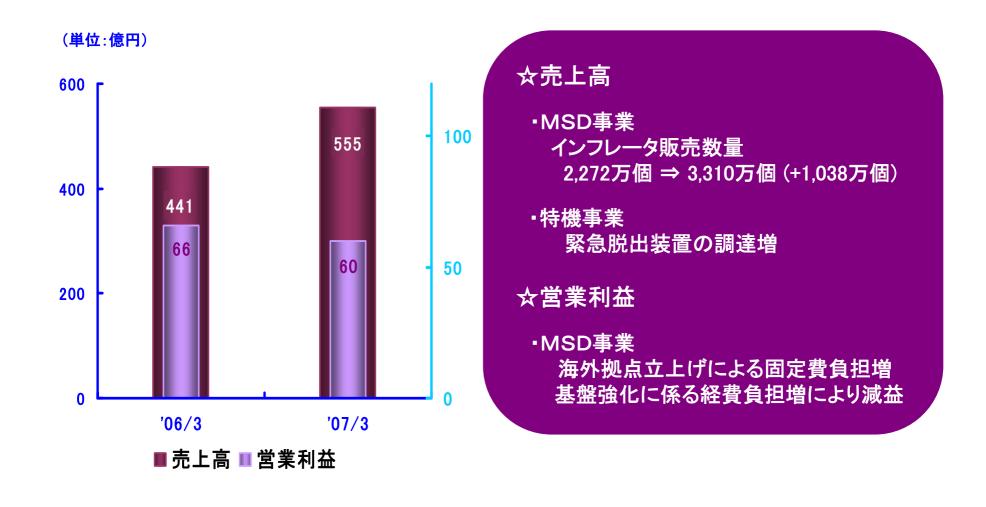


☆営業利益

- -ポリプラスチックス +8億円
- コンパウンド事業等 +9億円



火工品事業セグメント



2008年3月期業績見通し

前提条件

		2006年上期実績		2006年下期実績		2007年上期計画		2007年下期計画	
	為替レート		116円		118円		115円		115円
	メタノール	1Q	\$350	3Q	\$535	1Q	\$330	3Q	\$300
原	(欧米コントラクト価格)	2Q	\$350	4Q	\$550	2Q	\$330	4Q	\$300
料	原油(ドバイ)		\$66		\$59		\$63		\$63
	国産ナフサ		51,000円	4	48,500円	ļ	55,000円		55,000円

2008年3月期業績見通し

	2007/3 実績	2008/3見通し	増減	増減率
売上高	3,814	4,150	+336	+8.8%
営業利益	364	365	+1	+0.3%
経常利益	347	335	Δ12	Δ3.6%
当期純利益	174	165	Δ9	Δ5.4%
為替レート	117円	(前提) 115円		

売 上 高 6期連続過去最高を更新の見通し 営業利益 10期連続増益、4期連続過去最高を更新の見通し



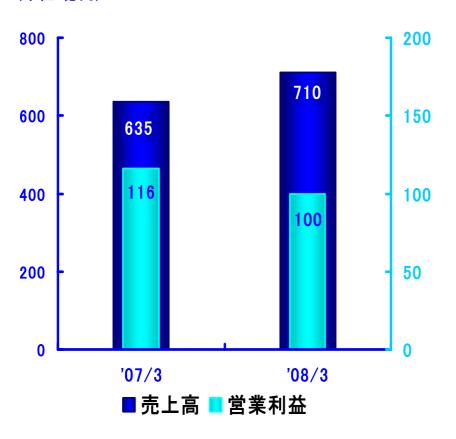
売上高・営業利益分析

【売上高】					単位:億円
	2007年3月期	2008年3月期	増減	分	析
	実績	見通し	4日 //以	数量差	単価差
セルロース	635	710	+75	+55	+20
有機合成	938	994	+56	+37	+18
合成樹脂	1,619	1,730	+111	+113	△1
火 工 品	555	640	+85	+110	△24
その他	67	76	+9	+9	_
合 計	3,814	4,150	+336	+324	+12

【営業利益】 単位:億円

	2007年3月期	2008年3月期	増減	分析			
	実績	見通し	垣水	数量影響	価格影響	その他	
セルロース	116	100	△16	+28	Δ11	∆34	
有機合成	113	107	△6	+3	+6	△14	
合成樹脂	148	162	+14	+43	△20	△10	
火 工 品	60	69	+9	+35	△13	△14	
その他	9	10	+1	+1	_	-	
全 社	△83	△83	_	_	_	_	
合 計	364	365	+1	+110	△37	△72	

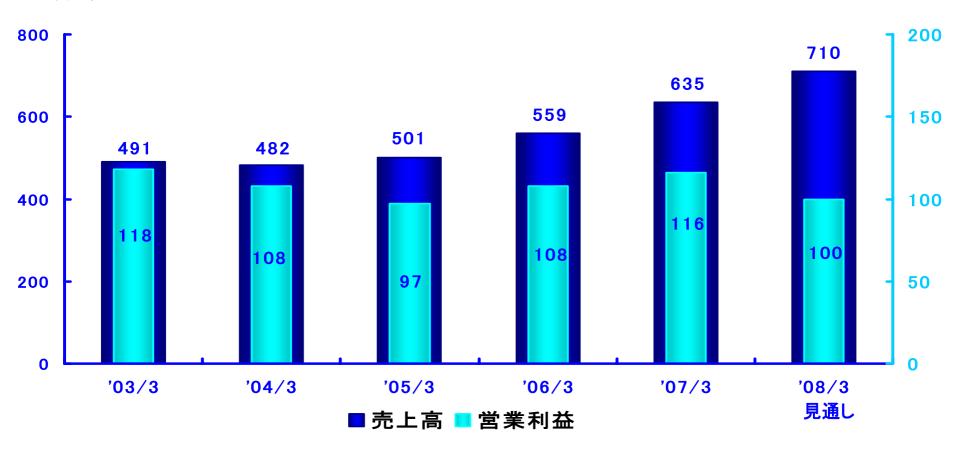
セルロース事業セグメント



- •酢酸セルロース: LCDフィルム向けにTAC数量増
- •アセテートトウの原材料である ダイアセテート不足分購入による 原料価格上昇
- •減価償却費増加 △34 (内、税制改正△13)

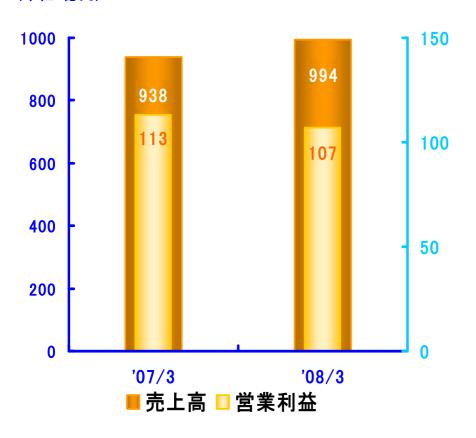
セルロース事業セグメント





有機合成事業セグメント

(単位:億円)



メタノール価格は下落傾向だが、 原油関連は高騰しており、 価格是正注力、収益性重視で進める

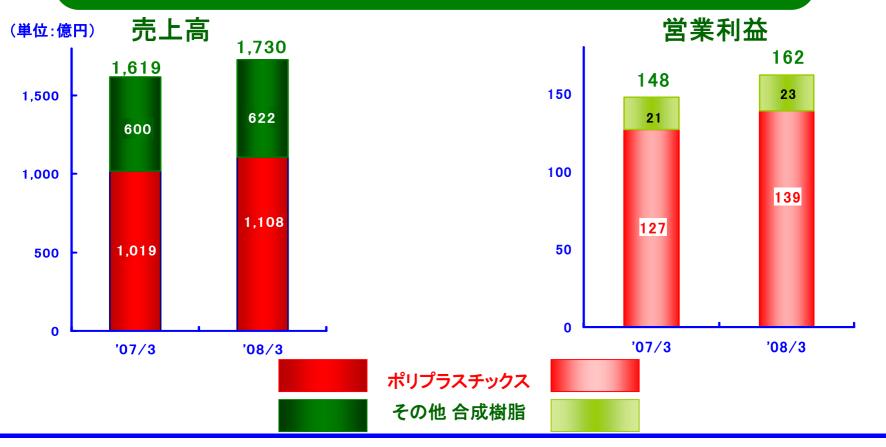
減価償却費増加 △15 (内、税制改正△12)

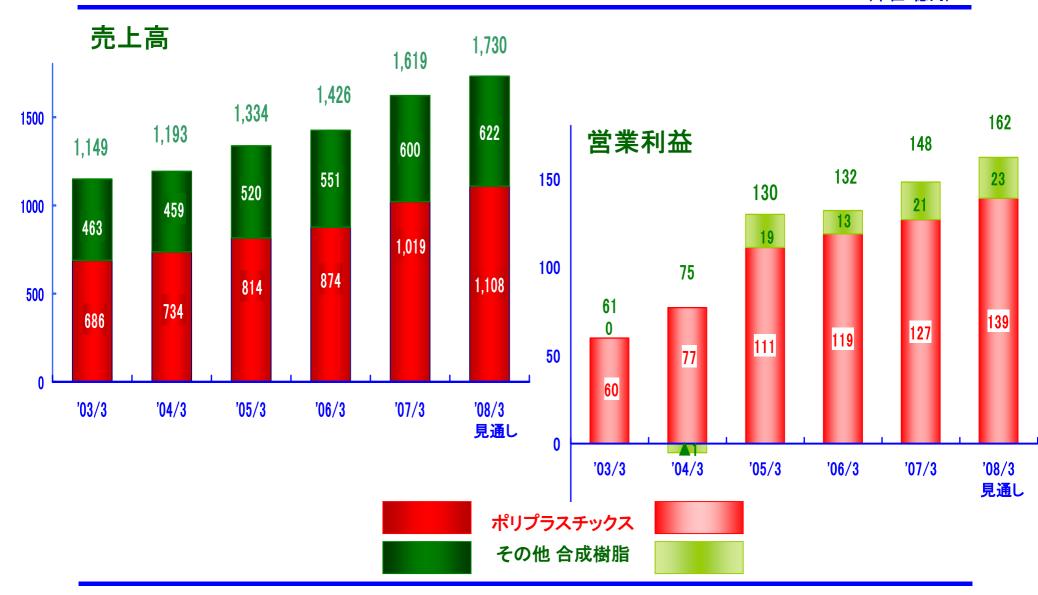
有機合成事業セグメント



合成樹脂事業セグメント

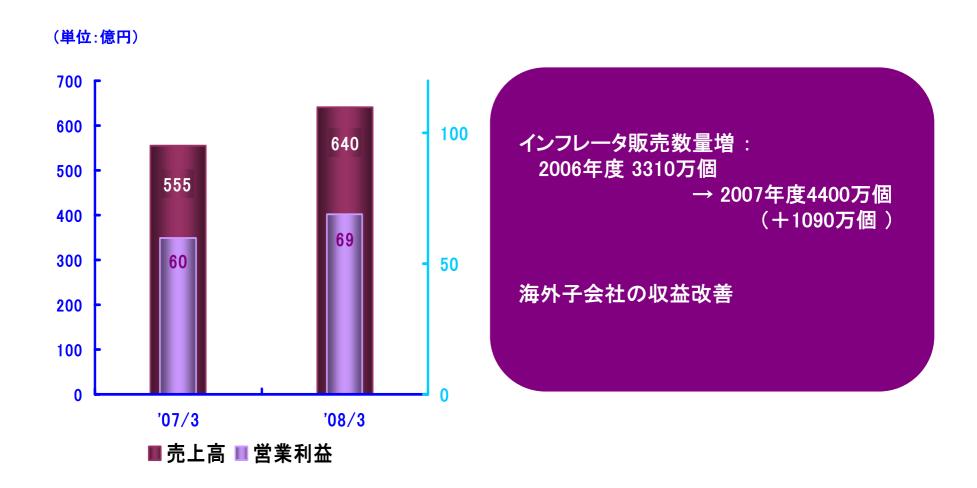
- ポリプラスチックス : 中国POMプラントの稼働率改善による数量増 その他の樹脂(PBT、LCP、PPS)も数量増により、増収増益
- ダイセルポリマーGr.:
 アジアでの拡販により増益







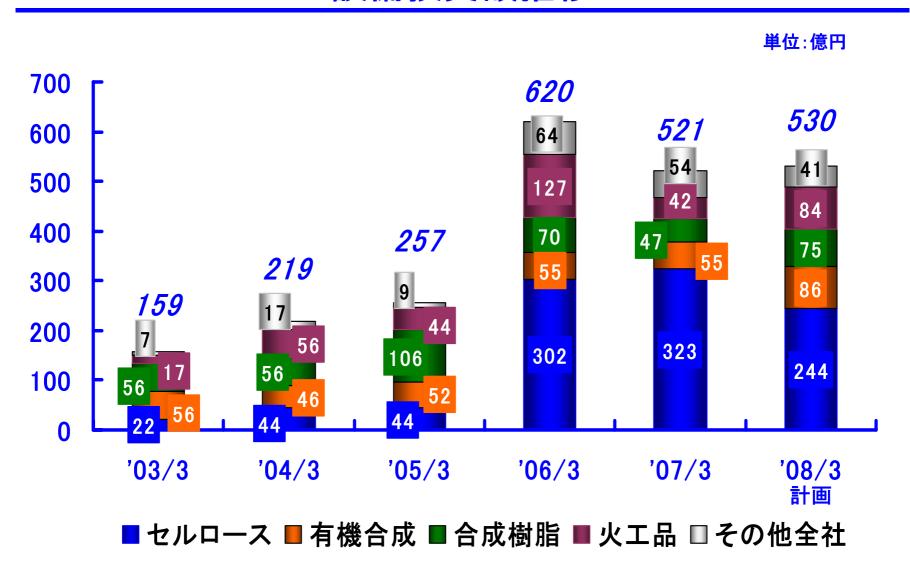
火工品事業セグメント



火工品事業セグメント



設備投資額推移

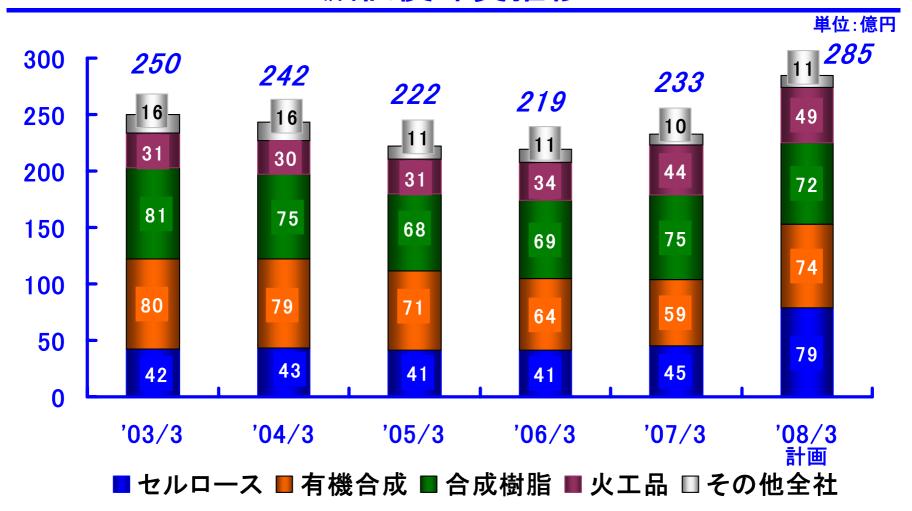


主な設備投資計画(持分法会社分含む)

く現在進捗中の投資案件を着実に進める>

- セルロース事業
 - 液晶表示用フィルム向け酢酸セルロース新設 (大竹工場 2008/4稼動予定)
 - たばこフィルター用アセテート・トウ事業の移転増強 (大竹工場 2007/10稼動予定)
 - 中国たばこフィルター向け酢酸セルロース設備新設 (寧波大安化学工業2007/8稼動予定)
- 有機合成事業
 - 中国無水酢酸設備新設 (寧波大安化学工業2007/8稼動予定)
- 火工品事業
 - インフレータ設備増強(国内および海外拠点)

減価償却費推移



2008年3月期 減価償却費(予想): 285億円

内、税制改正の影響 30億円(セルロース 13、有機合成 12、合成樹脂 3、火工品 1、その他全社 1)

研究開発費推移

単位:億円



■セルロース ■有機合成 ■合成樹脂 ■火工品 □その他全社

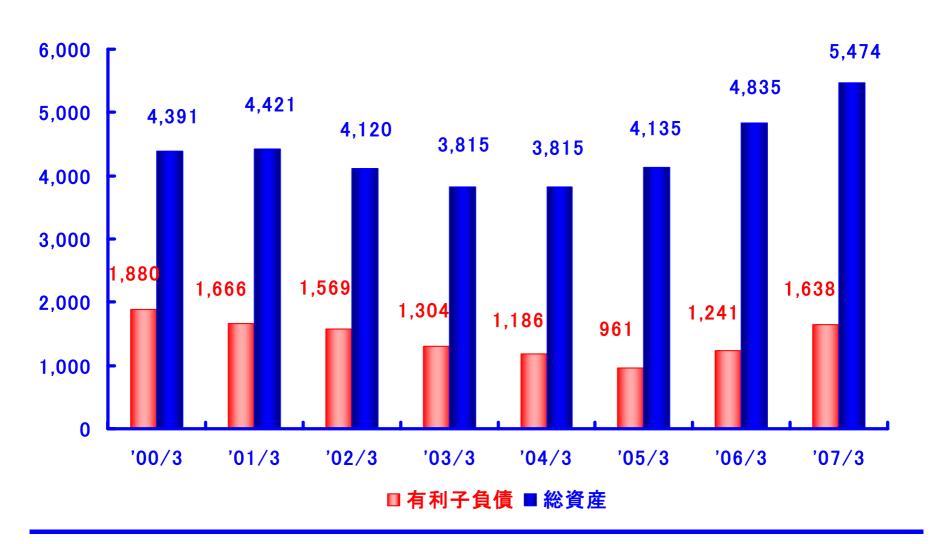
連結貸借対照表

単位:億円

				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	2006年3月末	2007年3月末	増減	備考
流動資産	1,723	2,067	+343	
現金及び預金	144	134	△10	
受取手形及び売掛金	838	984	+146	
棚卸資産	595	756	+161	原燃料価格の上昇による
その他	146	192	+46	
固定資産	3,111	3,408	+296	
有形固定資産	2,014	2,255	+242	大竹土地取得、FT移転、TAC増強、インフレータ増強
無形固定資産	76	71	△5	
投資その他資産	1,022	1,082	+59	
資産合計	4,835	5,474	+640	
負債	2,546	3,050	+504	
有利子負債	1,451	1,638	+187	設備投資の増加に伴う借入増、有利子負債比率 29.9%
その他	1,095	1,412	+317	
少数株主持分	311	_	_	
資本	1,978	_	_	
純資産	_	2,424	_	
負債·資本/負債·純資産 合計	4,835	5,474	+640	

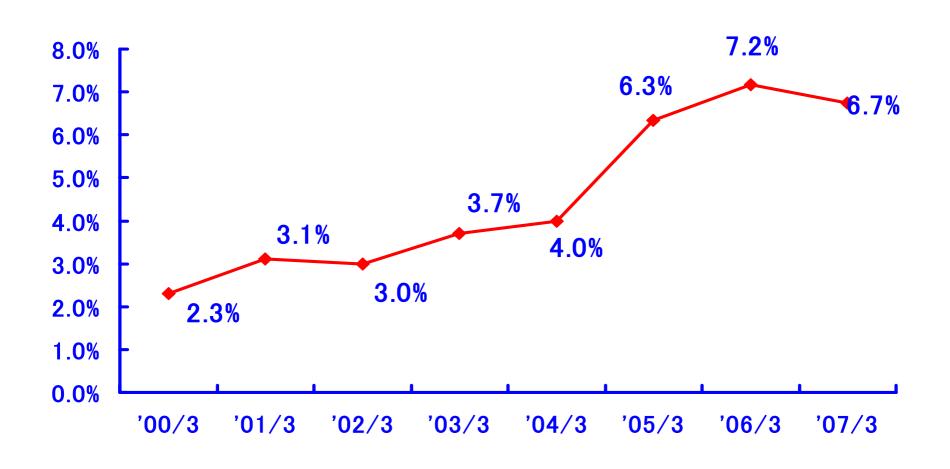
総資産•有利子負債推移

単位:億円



ROA(総資産経常利益率)推移

中期目標:2009年度に9%を超える



(参考) 2008年3月期業績予想(対前年)

(単位: 6円)_											
		2007/3				2008/3				年間増減	
		1Q実績	上期実績	下期実績	合計	1Q予想	上期予想	下期予想	合計	十间相似	
売 上 高		886	1,836	1,978	3,814	982	2,015	2,135	4,150	+	336
	セルロース	145	306	329	635	170	342	368	710	+	75
	有機合成	225	456	483	938	235	482	512	994	+	56
	合成樹脂	382	788	830	1,619	416	852	878	1,730	+	111
	火工品	121	256	299	555	146	306	334	640	+	85
	その他	14	30	37	67	15	33	43	76	+	9
営業利益		88	177	187	364	66	160	205	365	+	1
	セルロース	30	58	58	116	24	48	52	100	Δ	16
	有機合成	29	46	67	113	16	44	63	107	Δ	6
	合成樹脂	34	78	70	148	32	75	87	162	+	14
	火工品	13	30	30	60	13	30	39	69	+	9
	その他	2	4	5	9	1	3	7	10	+	1
	全社	△ 19	△ 39	△ 44	△ 83	△ 20	△ 40	△ 43	△ 83	-	_
経常利益		82	161	187	347	62	145	190	335	Δ	12
当 期 純 利 益		41	80	94	174	29	65	100	165	Δ	9

(為替の実績及び想定) (116円) (116円) (118円) (117円) (115円) (115円) (115円)

予測に関する注意事項

★本資料は情報の提供を目的としており、本資料により何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものではありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

★ご使用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見 通 しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる 損失に 関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権はダイセル化学工業(株)に帰属します。いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。